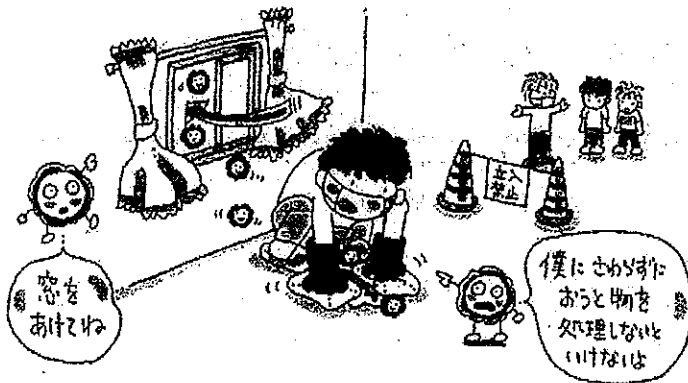


【嘔吐物処理のしかた】

汚物がわずかに残っているだけでも感染源になります。
適切に処理をしましょう。



《必要物品》

- 塩素系漂白剤
(次亜塩素酸ナトリウム 5～6%)
ノロウイルスの感染力を失わせる
には塩素系漂白剤による消毒が
有効です。
- 使い捨て手袋、マスク
- 使い捨ての布 (ペーパータオルなど)
- ビニール袋
- ペットボトル (消毒液作成時使用)



処理のポイント

まず、汚染物を使い捨ての布などで 覆って換気

- | | | |
|---|--|--|
| ① 処理をする前に
使い捨て手袋、マ
スクをする。 | ② 汚物を使い捨ての布
などで、できる限り拭
き取る。 | ③ ②で使用した布と手袋は、ビニール袋
に入れ口をしっかりと縛る。
※充分浸る程度の消毒液を入れることが望ましい |
| ④ 手袋を交換し、汚染された場所を
消毒液 に浸した布などで広範囲に10分間
覆うその後、水拭きをする。 | ⑤ ④で使用した布や手袋をビニール袋に
入れ、そこに③のビニール袋も入れて
口をしっかりと縛り処分する。
※処分するまではできるだけ屋外に置く | |

処理後はしっかり 手洗い・うがい！

《消毒液の作り方 0.1%》 ～便や嘔吐物が付着した床、衣類、トイレの便器の消毒～

500ml のペットボトルを使用する場合

塩素系漂白剤を 50～60 倍に希釈します

塩素系漂白剤をペットボトルのキャップ2杯〔10ml〕入れ、
水を加えて全量 500ml にする。



《リネン類の消毒》

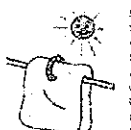
～処理する際は、手袋マスク換気を忘れずに～

■衣類を汚したとき

できる限り汚物を取り除き、消毒液に 10 分つけ置きする。(色落ちすることあり)
その後、他の洗濯物と分けて洗濯。洗濯後は十分乾燥させる。

■布団やじゅうたんを汚したとき

できる限り汚物を拭き取り、汚染した所にスチームアイロンを 1 分間以上あてる。
その後、日光にあてて十分乾燥させる。布団乾燥機を使用する場合は、窓を開けて換気を
十分にします。



ノロウイルス現場対策より抜粋

裏面に、熱湯を使った消毒方法を掲載しております

塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）の使用上の注意点

- 目に入ってしまった場合、よく水で洗いすぐに眼科に受診をしてください。（ひどいときは失明の恐れがあります）
- 効果が下がるため作り置きはできません。その都度つくり、その日のうちに使用してください。
- 次亜塩素酸ナトリウムが成分であれば、台所用、洗濯用のどちらでもいいです。
- 子供の手の届かないところに置いてください。取り扱い時、子供のそばで行わないでください。
- 手洗いやおう吐が付いた体を拭く時、次亜塩素酸ナトリウムで行わないでください。手は石鹸で洗い流す、体は洗えない時は水かお湯で濡らしたタオルで拭いてください。
- 消毒後は、必ず水拭きをしてください。

間違わないでください

- 塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウムと書いてあるもの）
- × 酸素系漂白剤（色柄物用の漂白剤、例えばワイドハイターなど）

食器におう吐した時の消毒方法

- ①食器に付いたおう吐物を、ペーパータオルなどでできるだけ拭き取る
- ②消毒液の中に 10 分つけおきする
- ③ウイルスはもう死んでいるので、取り出してよく洗い流し、普通に食器用洗剤で洗う

おう吐物で汚れた衣類、リネン類の消毒方法

- ①付いたおう吐物を、ペーパータオルや捨てても良いタオルでできるだけ拭き取る
- ②2重にしたビニール袋をバケツにかけ洗濯物に 85 度以上の熱湯を入れ、1 分以上放置する
- ③その後、他のものと分けて洗濯をする。洗濯後は十分乾燥させる
- ④使用したタオルやビニール袋はまとめて口を縛り、捨てる

